２０２３年度　入社式　誓いの言葉

本日は私たち新入社員のためにこのような素晴らしい式を開催していただき、誠にありがとうございます。新入社員を代表し心より御礼申し上げます。

坂本社長から温かい言葉を賜り、学生から社会人になったことを改めて実感し、身の引き締まる思いがいたします。今の激励のお言葉をしっかりと胸に刻み、業務に励んで参りたいと決意を新たにしております。

今年の３月で東日本大震災から１２年が経ちました。震災当時、今まで体験したことがないような大きな揺れに恐怖を抱いたこと、変わり果てた東北の地を見て愕然としたことを今でも鮮明に思い出されます。この震災によって当たり前のように私たちの生活に存在する電気の大切さを身をもって知るとともに、近年、日本各地で繰り返し発生している地震、水害、雪害などと向き合いながら停電復旧に尽力されている電力社員の姿が報道されるたびに、電力というライフラインを守ることの重要性とその大変さに改めて気付かされました。私は、この度、配電部門に配属されましたが、東北電力ネットワーク社員の一人として、電力の安定供給を通じて、東北・新潟で暮らす人々の生活を支え、地域の発展に貢献できることを大変誇りに思います。この重要な責務を全うすべく、一日でも早く、お客さまに近い存在として、「より、そう、ちから」となれるよう精進してまいります。

現在、新型コロナウイルスによる生活様式の変化や、不安定な世界情勢によるエネルギー価格の高騰、脱炭素化に向けた取り組みの加速化など、電力業界を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。このような難しい状況であるからこそ、それをチャンスと捉え、新たな成長に向け臆せず挑戦していくことが大切だと考えております。本日、新たなスタートを切った私たち新入社員は、先輩方が今まで築いてきた伝統や信頼を受け継ぎつつ、新しい発想でより高い次元での電力の安定供給を実現し、成長に向けてチャレンジする覚悟で、この場に立っています。一日も早く会社に貢献できる人材となり、ご期待に応えられるよう、精いっぱい励んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、私たち新入社員は、本日頂いたお言葉をしっかりと心に刻み、忘れることなく、東北電力ネットワークの社員として使命感と誇りを胸に職務を全うしてまいることをここにお誓いし、新入社員代表の言葉とさせていただきます。

２０２３年４月３日　新入社員代表　城下　卓